

単元・題材づくりのキーワード

単元・題材づくりに当たって、参考にしています。これらのキーワードは、H28年度の研究方法とH26、27年度研究紀要より抜粋したものです。H28年度の実践を通して、キーワードの充実を図りたいと思います。

H28年度

考える

感じる

伝える

振り返る

H26, 27年度より抜粋

地域

役割

学び合い、関わり

参考:「秋田県立比内養護学校たかのす分校研究紀要(H26, 27年度)～単元・題材づくりのキーワード」

①興味・関心，能力や特性に合った活動の設定

- ・児童生徒の興味・関心のあること，得意なことを生かした活動の設定（小・中）
- ・生徒一人一人の能力や特性にあった活動の設定（高）
- ・分かりやすく取り組みやすい作業の設定（中）
- ・生徒一人一人の実態に応じた作業（中）
- ・一人で取り組むことができるような教材・教具，場の設定（小）

②友達同士の関わり，学び合い

- ・友達と関わる場面の設定（小），お互いを見合うことができる配置（中）
- ・生徒同士が学び合い，教え合う活動の設定（高）
- ・生徒同士が報告・相談しやすい工程配置（高）

③地域展開

- ・地域で活動を展開し、そこで力を発揮し、評価されること（中）
- ・定期的な地域イベントでの出店を目的とした単元構成（高）
- ・地域での販売機会を中心にした単元設定、年間指導計画（中）（高）

④魅力的で分かりやすいテーマ，単元のゴール（目的）

- ・生徒にとって魅力的で分かりやすいテーマの設定と単元のゴール・目的の設定（中）
- ・単元や年間の目的である販売について、単元や年度始めの検討機会設定（高）

⑤生徒による計画・実行・振り返り

- ・生徒同士の話し合いを重視し、計画・実行・振り返りを行う単元構成（中・高）
- ・話し合いの場の設定（高）
- ・販売に向けた計画など生徒自身が考える活動を意図的に設定（高）

⑥集団の中での自分の役割

- ・自分や友達が役割に取り組んだ結果が分かる場や教材・教具（小）
- ・友達同士で認め合い、ほめ合う場面の設定（小）
- ・作業班に欠かせない自分の存在、製品作りに貢献している自分の存在を意識できる単元展開（工程理解や技術の向上を丁寧に指導）（高），工程理解（中）

⑦物的環境

- ・視覚的に分かりやすい動線，整理された物の配置など（小・高）
- ・責任をもって自分の役割に取り組むための，工程進捗状況の明確化（場の設定）（高）
- ・作業工程や進捗状況が理解しやすい配置（中）

⑧中学部・高等部の合同学習

- ・中学部との合同学習の設定～後輩の見本となり，認められる活動の設定（高）
- ・高等部との合同販売や作業の設定～高等部生徒の活動を見て学ぶ機会の設定（中）

⑨振り返り，評価

- ・生徒の頑張りを紹介，称賛する活動の設定（中）
- ・できたことが分かるような教師による即時評価（小）
- ・結果が分かりやすい活動の設定（小）

